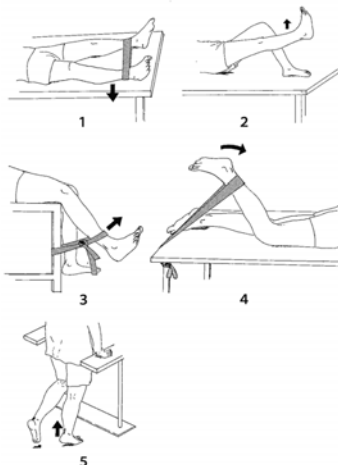


【問題 1】 46 回 専門 午前 6

28 歳の男性。野球のスライディングの際に右膝関節屈曲位で膝前面を強打し、疼痛が強く歩行不能になったため救急外来を受診した。治療開始から 2 週後の MRI (A, B) を示す。治療開始から 3 週後。疼痛は軽減したが筋萎縮が残存している。この患者に行うべき筋力訓練で誤っているのはどれか。ただし、図の矢印は運動の方向を示している。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4
5. 5



【問題 2】 46 回 専門 午前 16

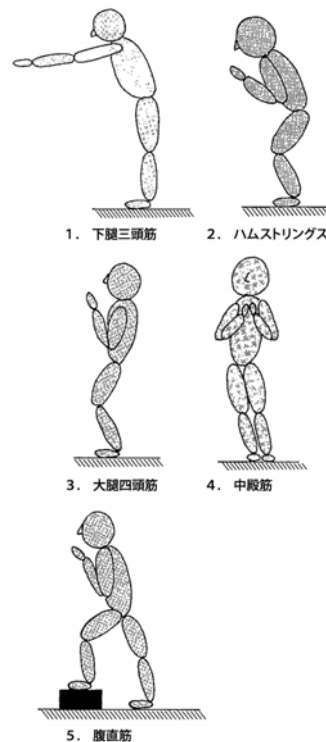
35 歳の男性。急性心筋梗塞で入院中。合併症はなく、現在、室内で 2 分程度ゆっくり歩くことを許可されている。この時期の患者の活動で適切でないのはどれか。

1. 入浴する
2. 室内便器を使用する
3. 立位で体重測定を行う
4. ソファで新聞を読む
5. 近親者と短時間面会する

【問題 3】 46 回 専門 午前 18

姿勢保持練習とそれによって強化しようとしている筋で誤っているのはどれか。

1. 下腿三頭筋
2. ハムストリングス
3. 大腿四頭筋
4. 中殿筋
5. 腹直筋



【問題 4】 46 回 専門 午前 21

Daniels らの徒手筋力テストで筋力 2 を腹臥位で測定するのはどれか。2 つ選べ。

1. 肘関節伸展
2. 肩関節内旋
3. 股関節内転
4. 膝関節屈曲
5. 足関節底屈

【問題 5】 46 回 専門 午前 24

日常の動作では生じにくい筋収縮はどれか。

1. 同時収縮
2. 静止性収縮
3. 求心性収縮
4. 遠心性収縮
5. 等速性収縮

【問題 6】 46 回 専門 午前 30

多発筋炎で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 筋痛に対しては温熱療法を行う
2. 急性期には車椅子自走で移動する
3. 急性期治療時から下肢筋力増強訓練が推奨される
4. 股関節部に疼痛が出現した時は大腿骨頭壊死の合併に注意する
5. 慢性期の運動負荷量の決定には血清 CK の推移が参考となる

【問題 7】 46 回 専門 午前 35

ASIA(American Spinal Injury Association)の運動評価における脊髄レベルと key muscles(検

査筋)との組合せで誤っているのはどれか。

1. C5—肘屈筋群
2. C6—手背屈筋群
3. C7—肘伸筋群
4. C8—指伸筋群
5. T1—小指外転筋

【問題 8】 46 回 専門 午前 40

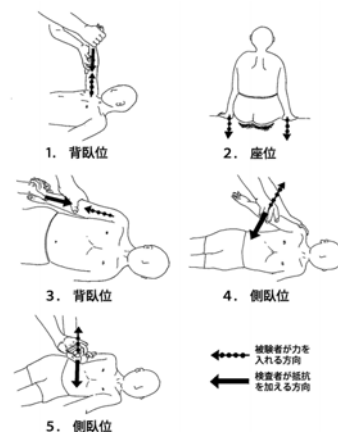
胸髄完全損傷患者の運動で広背筋の作用でないのはどれか。

1. プッシュアップを容易にする
2. 骨盤をコントロールする
3. 呼吸運動を促進する
4. 肩甲帯を固定する
5. 体幹を固定する

【問題 9】 46 回 専門 午後 2

Daniels らの徒手筋力テストで、広背筋の筋力を三角筋後部線維および大円筋の筋力から分離判別するテストはどれか。2 つ選べ。

1. 背臥位
2. 座位
3. 背臥位
4. 側臥位
5. 側臥位



【問題 10】 46 回 専門 午後 3

Daniels らの徒手筋力テストで筋力 4 と 5 の測定法として正しいのはどれか。ただし、図中の矢印は検査者が抵抗を加える方向を示している。

1. 長母指外転筋
2. 短母指伸筋
3. 短母指屈筋
4. 骨間筋および虫様筋
5. 掌側骨間筋

